

- 気候変動、温暖化対策として医療・介護サービス提供時に排出されるCO2を減少させ付加価値創出と環境負荷低減を両立させる。
- 今回の計画では、クリニック病棟及び介護ステーションの空調機を省エネ性能に優れた空調機に更新し、クリニック外来・病棟及び介護ステーションにLED照明を導入することで、電力消費に伴う二酸化炭素の排出量を削減し、炭素生産性の向上を図る。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2023年2月～2024年12月

2. 生産性向上目標

炭素生産性を86%向上させる。

3. 前向きな取組の内容

クリニック病棟及び介護ステーションの空調機を省エネ性能に優れた空調機に更新し、クリニック外来・病棟及び介護ステーションにLED照明を導入することで、電力消費に伴う二酸化炭素の排出量を削減し、炭素生産性を86%向上させる。

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

<竹内内科 腎クリニックの外観>

